



クロチク [黒竹]

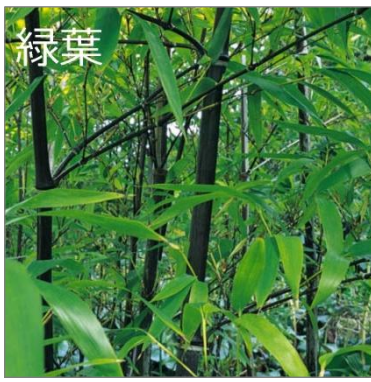
常緑 / 特殊樹 / 外来種



科名 イネ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い
木本扱い（保証の観点より）

茎に相当する稈(かん)は、一冬越して2年目以降に黒紫色になる。坪庭などの和庭に植えると落ち着いた風景になる。稈の新旧交代と必要な高さで'先止め'をすると維持しやすい。細い稈ほど黒くなるので、環境が良すぎて稈が太くならないよう乾燥気味に育てるとよい。



Memo

クロチクを素材に御簾垣（みすがき）がつけられる。黒紫色の風味豊かな色合に仕上がる高級資材。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	🌸 花期	(開花は稀)											
	🍒 果実												
	🍁 紅葉												
	🌱 施肥	(不要)											
	✂️ 剪定				■								■

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

ポイント

筍（たけのこ）が出てきたら、新旧更新して鬱蒼（うっそう）としないように維持する。見え隠れする程度がいい。4～5年すると色も褪せてくるので、3年生以上のタケを更新すると美しく保てる。

剪定

タケ、ササは、地下茎を伸ばし増えるため、仕切りを設け生育範囲を決めるとよい。筍（たけのこ）が出たら、古いタケを切除して新旧交代する。剪定に耐えるので、希望の高さで頭を止めるとよい。

病虫害は少ない。

病虫害